



GPP – データの一貫性を改善

Risk based

Systematic, lab specific

Gain efficiencies

**ピペッティングリスクの最少化による
データの正確性と再現性の向上**

ワークフローに潜むリスクを最小化 データの正確性と再現性を向上

レイニングのわかりやすい体系的なアプローチ - Good Pipetting Practiceでピペッティングの正確性と再現性の最大化が図れます。GPPは、5つの要素で構成されています。すべてのアプリケーションにおいて最高レベルの正確性と精度を達成するために、レイニングが40年以上にわたって研究者とともに培った専門知識を基に作成されています。お客様のラボにGPPを導入することで、

- ピペットやリキッドハンドリング機器と利用できるオプションについて理解することができます。
- それぞれのピペッティング手順に関するワークフローを最適化する方法について学びます。
- 信頼性のあるデータを生成するために必要なピペッティングテクニックを獲得できます。
- 人間工学的な考慮がデータ生成やユーザーの健康や安全にどのように影響するのかを学びます。
- 校正されていないピペット、定期点検および信頼できる専門家によるサービスを受けていないピペットのリスクについて認識します。

評価



ニーズの確認

ラボのオプションを理解することは、より再現性のある結果を得るための第一歩です。そして、ワークフローに必要な正確性と精度のレベルについて明確な考えを持つことにより、より早く最適なツールと技術の評価をすることができます。

選定



最適なツールの選択

サンプルの特性はピペットの性能に多大な影響を及ぼします。ユーザーにとって貴重な時間や高価な機器を有効活用するために、ピペット、チップおよび関連ツールがアプリケーションに最適であることを確認してください。これにより、コストの削減と生産性の向上が図れます。

トレーニング



正しい使用方法の確認

最適化されたピペッティングシステムは、その使い方によってその価値が決まります。基本的なピペッティングテクニックとさまざまなサンプルに対して応用すべき知識は、ピペッティングの正確性および再現性に大きな影響を与えます。



校正



校正証明書

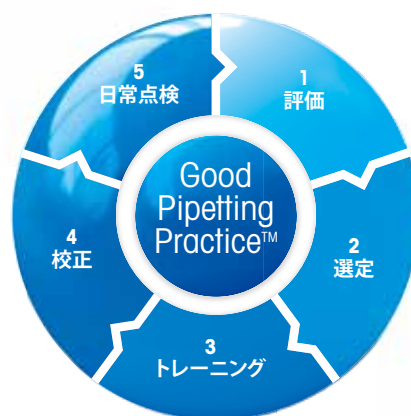
高精度のピペットは購入時、校正証明書が同梱されています。使用頻度、使用特性に合わせ定期的な校正スケジュールを作成してください。当社のオンラインリスクチェックを利用して、リスクの軽減方法を知ることができます。

日常点検



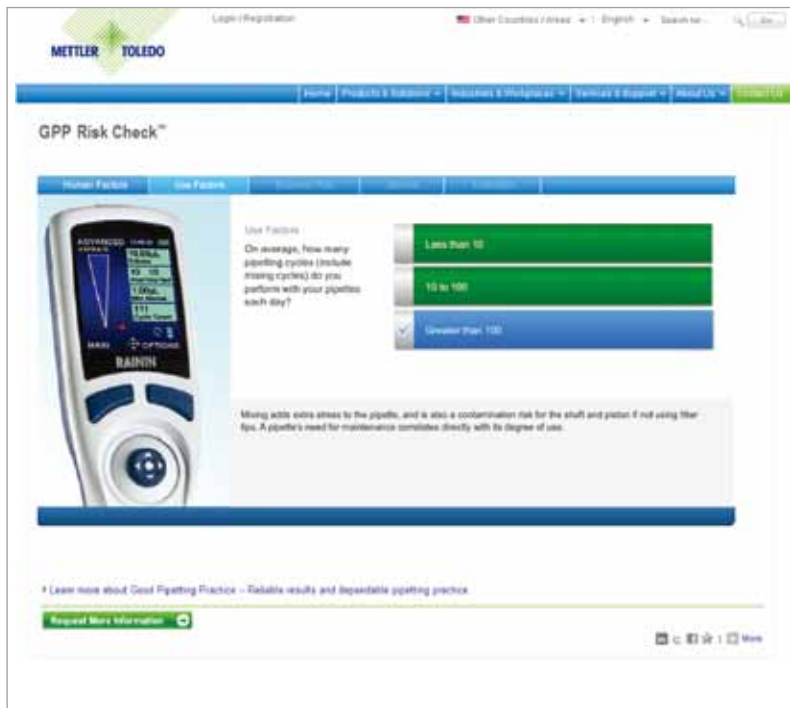
検証とサービス

良好にメンテナンスされたピペット、定期的な検証およびラボにあるすべてのピペットが定期サービスが受けられることを保証するための包括的なシステムは、高性能のピペッティング環境を維持する上で不可欠なものです。



ピペッティングリスクとは？

Good Pipetting Practiceは、お客様の具体的なピペッティングリスクを調査して、それを軽減する方法を把握するための包括的でカスタマイズされたプログラムです。当社のGPP Risk Check™ は、ピペッティングを行うユーザーを強力にサポートするツールです。わずか5分で完了する簡単な質問に答えることで、ピペッティングリスクの事前評価とそれを軽減するためのアドバイスを受けることができます。



www.mt.com/gpp

詳細情報はこちらをご覧ください

メトラー・トレード株式会社 ライフサイエンス事業部

〒110-0008 東京都台東区池之端 2-9-7

池之端日殖ビル 6F

TEL: 03-5815-5515

FAX: 03-5815-5525

E-mail: sales.admin.jp@mt.com

製品の仕様は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

© 08/2012 Rainin Instrument, LLC

Printed in USA PB-239 (A4)

FSC-certified 55% recycled paper; 30% PCW

MarCom Oakland